

「やさしい和紙ちぎり絵 干支1日教室」

を開催しました



平成24年11月2日、しゅんこう認定講師、香川講師会 会員、(財)日本和紙ちぎり絵協会 参与会員で、川岡コミュニティセンターなどでもご活躍中の井清 美紀子さんを講師にお迎えしました。

ちぎり絵が初めての方にもやさしい干支の作成キットを使って、みんなで一緒に作業を進めました。

和紙を決まった形に切りたいときは、和紙の裏側にトレーサー（インクのなくなったボールペンで代用可）で点線を入れます。線に沿って真横にちぎると思い通りにちぎることが出来ました。小さな円をくり抜くには、トレーサーで数回円をなぞってから、また、細長くちぎるには、和紙の縦目を確認して、目に沿ってちぎるのがポイントです。巳のしっぽなど細かくまっすぐに切りたい場合は、少しだけはさみも使いました。



ちぎった和紙の毛羽を指先で整えると、より風合いが出ます。

のりは、チューブに入ったでんぷんのりが一番使いやすいそうです。不要な広告の上に和紙をのせ、のりを筆に取り、中心から外側に向かって塗ります。

パーツを1つ1つ色紙に貼って、かわいい来年の干支“巳”が出来上がりました！